

## 説教ドリル、5/24/09

**みことば:** ヨハネ 14:1-31

**テーマ:** わたしは神の神殿、No. 1

あなたがたは神の神殿であり、  
神の御霊があなたがたに宿っておられることを  
知らないのですか。(第一コリント三章一六節)



### みことばの観察:

- 1) もう既に 13:33 で、イエス様は、彼がどこかに行かれ、その行かれる所に弟子達は来れないことを述べられました。そして、14章では、どこかに行かれるだけではなく、また来られることを言っておられます。この14章で、彼が行かれる、また来られる、あるいはそれと同じ意味のことばが使われている所に線を引いて下さい。
- 2) イエス様は、この章の初めに、「**あなたがたは心を騒がしてはなりません**」と言われ、また27節で同じことを言われました。どうしてこんなことを言われたのでしょうか。弟子達がどのように心を騒がしてしまう可能性があったのでしょうか。
- 3) イエス様は、心を騒がしてしまうであろう弟子達のために、どんな教えをこの章でなさったのか、その主な教えをリストアップして、それがどのように彼らを助けたと思われるのか、簡単に説明して下さい(例、父の家の多くの住まいに関する教えは、弟子達がこれから、、、であることを教えている。また、「わたしは、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、それをしましょう」という教えは、弟子達を、、、と励ましておられる。など)。

### 個人的適用

- 1) 肉体を持ったイエス様を失おうとしていた弟子達が、彼の言葉と約束によって励まされています。トマスへの質問に対して、イエス様が「**わたしが道であり、真理であり、、、**」と答えておられますが、それはあなたにとってどんな意味でしょうか。どのような意味で、イエス様が道であり、真理であり、、、なのでしょう。
- 2) イエス様は弟子達を孤児にしないと約束されました。あなたは、自分が孤児であると感じたことがありますか。それに関して、この箇所でのみことばはあなたに何を教えているのでしょうか。
- 3) 「**もうひとりの助け主**」について、この箇所から学ぶことを何でもシェアして下さい。彼はどのようにあなたを助けて下さいますか。

### 祈り

- 1) あなたにとってイエス様が道であり、真理であり、いのちであられることを感謝して下さい。そして、「**もうひとりの助け主**」があなたを助けたいと思っておられるように助けることができるように祈りましょう。
- 2) あなたのグループ、また家族がもっと一致も持つことができるように、「**もうひとりの助け主**」をお願いしましょう。
- 3) 「**すべての人**」、「**すべての聖徒たち**」のために：特に、心を騒がしている人たちのために。また、最近の新来会者の人達や、伝道している人達のために。